#### 議案第 37 号

## 令和6年度 大台町水道事業会計予算

#### (総則)

第1条 令和6年度大台町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

#### (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 当該年度末給水戸数	4, 313 戸
(2)年間総給水量	951, 798 m³
(3) 一日平均給水量	2, 607 m <sup>3</sup>
(4) 主要な建設改良事業の概要	

(ア) 水道施設整備事業 62,700千円

#### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

## 収入

第1款	水道事業収益	431,	225 千円
第1項	営業収益	197,	945 千円
第2項	営業外収益	2 3 3,	280 千円

#### 支出

第1款	水道事業費用
第1項	営業費用
第2項	営業外費用
第3項	特別損失
第4項	予備費

#### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額139,896千円は当年度 分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,700千円及び当年度分損益勘定留保資金等134,196千円で補てんするものとする。)。

#### 収入

第1款	資本的収入	264,	4 9 4	千円
第2項	企業債	26,	7 0 0	千円
第3項	出資金	2 3 4,	7 9 4	千円
第4項	他会計負担金	3,	0 0 0	千円

#### 支出

第1款	資本的支出	404,	390千円
第1項	建設改良費	62,	804 千円
第2項	企業債償還金	3 3 8,	086 千円
第3項	基金積立金	2,	500 千円
第4項	予備費	1,	000千円

#### (企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	
水道事業債	17,300千円		主 証書借入		融通先の条件による。
過疎対策事業債	9,400千円			借り入れる資金について、利 率の見直しを行なった後にお	ただし、企業財政の都合により償還期間を短縮し、もしくは繰上償還又は低利借換を
計	26,700千円			することができる。	

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、700,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
  - (1) 各項に計上した経費に係る予定額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、またはそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
  - (1) 職員給与費

31,790千円

(他会計からの補助金)

第9条 水道事業推進のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、137,572千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産購入限度額は、2,600千円と定める。

令和6年3月8日 提出

大台町長 大 森 正 信

# 令和6年度 大台町水道事業会計予算実施計画書

# 収益的収入及び支出

収入(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 水道事業収益			431, 225	
	1 営業収益		197, 945	
		1 給水収益	196,000	水道料金収入
		2 受託工事収益	1 0	受託工事収入
		3 その他営業収益	1, 935	諸手数料等の収入
	2 営業外収益		233, 280	
		1 受取利息及び配当金	2	預金利子の収入
		2 他会計補助金	137, 572	一般会計補助金
		3 長期前受金戻入	95, 705	補助金等により取得した資産の減価償却費相当分の戻入
		4 雑収益	1	消費税還付金・不用品売却等の収入

支 出 (単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 水道事業費用			475, 247	
	1 営業費用		440,860	
		1 原水及び浄水費	88, 919	原水の取水及び浄水に要する費用
		2 配水及び給水費	25,624	配水及び給水に要する費用
		3 総係費	48, 234	経営上の管理費
		4 減価償却費	277, 981	固定資産の減価償却費
		5 資産減耗費	1 0 1	有形固定資産の除却費及びたな卸資産の減耗費
		6 その他営業費用	1	上記以外の営業費用
	2 営業外費用		33, 237	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	32,737	企業債の利息
		2 消費税	499	支払消費税
		3 雑支出	1	雑支出
	3 特別損失		1 5 0	
		1 過年度損益修正損	150	過年度の損益修正損
	4 予備費		1, 000	
		1 予備費	1, 000	予備費

# 資本的収入及び支出

収入(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的収入			264, 494	
	2 企業債		26,700	
		1 企業債	26,700	企業債
	3 出資金		234, 794	
		1 出資金	234,794	一般会計出資金
	4 他会計負担金		3, 000	
		1 他会計負担金	3, 000	一般会計負担金

支 出 (単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的支出			404, 390	
	1 建設改良費		62,804	
		1 水道施設整備事業	62,700	建設改良工事費
		2 固定資産購入費	1 0 4	量水器の購入費
	2 企業債償還金		338, 086	
		1 企業債償還金	338, 086	企業債の償還元金
	3 基金積立金		2, 500	
		1 基金積立金	2, 500	建設改良費等の積立金
	4 予備費		1, 000	
		1 予備費	1, 000	予備費

# 令和6年度 大台町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

		(単位:円)
1 業	務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	$\triangle$ 50, 045, 700
	減価償却費	277, 981, 000
	固定資産除却費	100, 000
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	586, 000
	賞与引当金の増減額(△は減少)	0
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	0
	長期前受金戻入額	△ 95, 705, 000
	受取利息及び配当金	△ 2,000
	支払利息及び企業債取扱諸費	32, 737, 000
	未収金の増減額(△は増加)	2, 611, 000
	未払金の増減額(△は減少)	1, 911, 240
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	88, 400
	その他流動負債の増減額 (△は減少)	0
	小計	170, 261, 940
	受取利息及び配当金	1,000
	支払利息及び企業債取扱諸費	△ 32, 737, 000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	137, 525, 940

		(単位:円)
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 57, 908, 800
	補助金、負担金等による収入	0
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	3, 000, 000
	基金の利息による収入	1,000
	基金の取崩による収入	0
	基金への積立による支出	△ 2,500,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 57, 407, 800
3	財務活動によるキャッシュ・フロー 一時借入れによる収入 一時借入金の返済による支出 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	$200,000,000$ $\triangle 200,000,000$ $26,700,000$
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 338, 082, 932
	他会計からの出資による収入	234, 794, 000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 76, 588, 932
	資金に係る換算差額	0
	資金増減額	3, 529, 208
	資金期首残高	54, 721, 909
	資金期末残高	58, 251, 117

# 給 与 費 明 細 書

1 総括 (単位:千円)

区公	職員	員 数 (人)		給 与 費			法定	合 計	備考
	特別職	一般職	報酬	給料	手当等	計	福利費	合 計	VIII 175
本 年 度		6	3, 073	14, 796	8, 719	26, 588	5, 202	31, 790	
前 年 度		5	3, 035	10, 586	6, 058	19, 679	3, 791	23, 470	
比較		1	38	4, 210	2, 661	6, 909	1, 411	8, 320	

(単位:千円)

手当		区	分	期末勤勉 手当	扶養手当	通勤手当	住居手当	管理職 手当	時間外 勤務手当	児童手当	退職 給付費	賞与 引当金
等	本	年	度	4, 621	618	125	0	0	700	360	0	2, 295
の内	前	年	度	3, 259	378	99	0	0	700	120	0	1, 502
訳	比		較	1, 362	240	26	0	0	0	240	0	793

## ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

区分	職員	数 (人)		給	<b></b> 費		法定	合 計	備考
E J	特別職	一般職	報酬	給料	手当等	計	福利費	合 計	1/用 万
本 年 度		4	0	14, 796	7, 880	22, 676	4, 545	27, 221	
前 年 度		3	0	10, 586	5, 538	16, 124	3, 265	19, 389	
比較		1	0	4, 210	2, 342	6, 552	1, 280	7, 832	

(単位:千円)

手当		区	分	期末勤勉 手当	扶養手当	通勤手当	住居手当	管理職 手当	時間外 勤務手当	児童手当	退職 給付費	賞与 引当金
等	本	年	度	4, 051	618	125	0	0	700	360	0	2, 026
の内	前	年	度	2, 827	378	99	0	0	700	120	0	1, 414
訳	比		較	1, 224	240	26	0	0	0	240	0	612

## イ 会計年度任用職員

イ 会計年度任用職員							<u>(</u> )	単位:千円)
区分	職員数		給	<b></b> 費	法定	合 計	備考	
	(人)	報酬	給料	手当等	計	福利費		)/fi ^7
本 年 度	2	3,073	0	839	3, 912	657	4, 569	
前 年 度	2	3, 035	0	520	3, 555	526	4, 081	
比較	0	38	0	319	357	131	488	

(単位:千円)

手当		区	分	期末勤勉 手当	扶養手当	通勤手当	住居手当	管理職 手当	時間外 勤務手当	児童手当	退職 給付費	賞与 引当金
等	本	年	度	570	0	0	0	0	0	0	0	269
の内	前	年	度	432	0	0	0	0	0	0	0	88
訳	比		較	138	0	0	0	0	0	0	0	181

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額(千円)		増減事由別内訳(千	·円)	説明		備	考	
給料	4, 210	1	給与改定に伴う増減分			給与改定の状況			
						給料表の改定率	Š		%
						給与改定実施時	期	年	月
		2	普通昇給に伴う増減分			昇給期別職員表		(昇給期)	(職員数)
								4月	人
								7月	人
								10月	人
								1月	人
		3	その他の増減分	4, 210	職員数の増員による増	職員数の異動状況	Ţ		
						(現に在職する職	員数)	(その他)	(計)
						本年度	4人	0人	4人
						前年度	3人	0人	3人
						増減	△1人	0人	△1人
手当	2, 661	1	制度改正に伴う増減分						
		2	その他の増減分	2, 661	職員数の増員等による増	扶養手当		240	千円
						住居手当		0 -	千円
						通勤手当		26	千円
						期末勤勉手当		1, 362	千円
						時間外手当		0 -	千円
						児童手当		240	千円
						管理職手当		0 -	千円
						賞与引当金		793	千円

## 3 給料及び手当の状況

## (1)職員1人当たり給与

区	分	行 政 職	現業職
	平均給料月額(円)	304, 600	316, 100
令和6年4月1日現在	平均給与月額(円)	323, 100	323, 100
	平均年齢(歳)	40歳1ヶ月	57歳11ヶ月
	平均給料月額(円)	282, 500	315, 100
令和5年4月1日現在	平均給与月額(円)	298, 100	321,600
	平均年齢(歳)	37歳3ヶ月	56歳11ヶ月

## (2) 初任給(令和6年4月1日現在)

区分	行 政 職 (円)	現業職(円)	一般会計の制度				
	1] 攻 4版 (口)	· 元 未 椒 (口)	行 政 職 (円)	現業職(円)			
高 校 卒	166, 600	155, 300	166, 600	_			
大 学 卒	196, 200	-	_	_			

## (3)級別職員数

	1	行 政 耶	<b></b>	3	現業和	<b></b>		1	行 政 耶	<b></b>	3	見業	韱
区分	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比	区分	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
	孙汉	(人)	(%)	孙汉	(人)	(%)		ЛУX	(人)	(%)	ЛУX	(人)	(%)
	1級			1級				1級			1級		
	2級	1	33. 3	2級			Δ±n ∈ /r	2級	1	33. 3	2級		
△毛1.0 万	3級	1	33. 3	3級				3級	1	33. 3	3級		
令和6年 4月1日現在	4級	1	33. 4	4級	1	100.0	令和5年 4月1日現在	4級	1	33. 4	4級	1	100.0
47111701	5級			5級				5級			5級		
	6級			6級				6級			6級		
	計	3	100.0	計	1	100.0		計	3	100.0	計	1	100.0

# (級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
一 般 行 政 職	主事	主事	主査	係長	課長	参事

# (4) 昇給

	区 分	•	合 計	行 政 職	現業職
	職員数(A	(人)	4	3	1
本	昇給に係る職員数(E	(人)	4	3	1
		1号給(人)	0	0	0
年	   号給数別内訳	2号給(人)	1	0	1
	ク 邓ロ 安久 カリア 1 記八	3号給(人)	0	0	0
度		4号給(人)	3	3	0
	比率 (B) / (A)	(%)	100.00	100.00	100.00
	職員数(A	、) (人)	4	3	1
前	昇給に係る職員数(E	(人)	4	3	1
		1号給(人)	1	0	1
年	   号給数別内訳	2号給(人)	0	0	0
	ク 邓ロ 安义 カリドリ 前代	3号給(人)	0	0	0
度		4号給(人)	3	3	0
	比率 (B) / (A)	(%)	100.00	100.00	100.00

# (5) 特殊勤務手当 該当事項なし

## (6) 期末手当・勤勉手当(令和6年4月1日現在)

区分		_	支給期別	川支給率	支給率計	職制上の段階、職務	備考
		J	6月 (月分)	12月 (月分)	<b>文</b> 和平司	級等による加算措置	)佣 <i>与</i>
本	年	度	2. 250	2. 250	4. 500	有	
前	年	度	2. 200	2. 300	4. 500	有	
一般会計の制度		制度	2. 250	2. 250	4. 500	有	

## (7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当(令和6年4月1日現在)

区分	20年勤続のもの (月分)	25年勤続のもの (月分)	35年勤続のもの (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 70900	47. 70900	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 70900	47. 70900	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)

## (8) その他の手当

	区 分			一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶	養	手	当	同じ	
住	居	手	\(\frac{\pi}{\pi}\)	同じ	
通	勤	手	当	同じ	
児	童	手	景	同じ	

# 令和6年度 大台町町水道事業予定貸借対照表 (令和7年3月31日)

## 資産の部

					(単位:円)
	ula Viere also				(単位:円)
1 固	定資産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		66, 832, 453		
口	建物物	341, 195, 451			
	建物減価償却累計額	$\triangle$ 49, 963, 578	291, 231, 873		
ハ	構    築    物	7, 628, 969, 044			
	構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	$\triangle$ 1, 894, 555, 819	5, 734, 413, 225		
=	機械及び装置	1, 124, 395, 306			
	機械及び装置減価償却累計額	$\triangle$ 605, 463, 489	518, 931, 817		
ホ	車 輛 及 び 運 搬 具	0			
	車輛及び運搬具減価償却累計額	0	0		
^	工具、器具及び備品	5, 571, 612			
	工具、器具及び備品減価償却累計額	$\triangle$ 5, 293, 032	278, 580		
1	建 設 仮 勘 定		95, 650, 795		
7	有形固定資産合計			6, 707, 338, 743	
$(2)  \exists$	投資その他の資産				
1	基金金		13, 148, 000		
‡	投資その他の資産合計			13, 148, 000	
[	固定資産合計				6, 720, 486, 743

- 流 動 資 産 現 金 預 金 (1) 未 金 収 (2)貸 引 金 倒
  - (3) 貯 蔵 品 流 動 資 産 合 計 資 産 合 計

負債の部

3 固 定 債 債 (1) 企 建設改良費等の財源に充てるための企業債 その他の企業債 業 債 企 計 固 定 負 債 計 合

2, 414, 661, 042 2, 286, 885 2, 416, 947, 927 2, 416, 947, 927

4 流 動 負 債	
(1) 一 時 借 入 金	0
(2) 企 業 債	
イ 建設改良費等の財源に充 てるための企業債	314, 744, 089
ローその他の企業債	442, 515
企 業 債 合 計	315, 186, 604
(3) 引	
イ 賞 与 引 当 金	2, 295, 000
口 法定福利費引当金	402, 000
引 当 金 合 計	2, 697, 000
(4) 未 払 金	11, 554, 240
(5) その他流動負債	500, 000
流動負債合計	329, 937, 844
5 繰 延 収 益	
(1) 長 期 前 受 金	3, 100, 232, 651
(2) 収 益 化 累 計 額	$\triangle$ 853, 449, 128
繰 延 収 益 合 計	2, 246, 783, 523
負 債 合 計	4, 993, 669, 294

## 資本の部

資 本 金 6 2, 479, 986, 056 剰 余 金 7 資 本 剰 金 (1) 余 補 助 玉 庫 1 金 15, 917, 518 負 担 金 工 事 口 185, 683 般会計繰入金 2, 685, 888 本 剰 余 金 合 18, 789, 089 (2) 利 益 剰 余 当年度未処理欠損金 682, 152, 041 益 剰 余 金 合 利 計  $\triangle$  682, 152, 041 剰 金 合 計 余  $\triangle$  663, 362, 952 資 合 計 1, 816, 623, 104 本 負 債 資 本 計 合 6, 810, 292, 398

## 注記 (令和6年度)

- I 重要な会計方針
  - 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
    - ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。)
  - 2 固定資産の減価償却方法
  - (1) 有形固定資産(リース資産を除く)
    - ・ 減価償却の方法 定額法による。(ただし、量水器については取替法による。)
    - ・ 主な耐用年数

建物30年~60年構築物8年~60年機械及び装置4年~20年車輛及び運搬具4年~6年工具器具及び備品5年~16年

- 3 引当金の計上方法
- (1) 退職給付引当金

本町は、三重県市町総合事務組合に加入しており、水道事業会計は、当該組合に一般負担金を拠出しているが、一般会計との間での「水道事業職員の退職手当給付金に係る覚書」に基づき、追加的な費用負担である当該組合への調整負担金は、全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、一般負担金拠出時に費用処理を行っている。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に 属する額を計上している。

#### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、 当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更正債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

#### Ⅱ 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引 該当事項なし

#### Ⅲ 予定貸借対照表等関連

1 担保に供している資産及びこれに対応する債務 該当事項なし

#### 2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還期限が到来するものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,361,391千円である。

3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項 該当事項なし

#### 4 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当として6,915千円を支給するため、賞与引当金2,295千円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として1,203千円を支給するため、法定福利費引当金402千円を取り崩す。

(3)貸倒引当金の取崩し 該当事項なし

#### IV 減損損失

1 グルーピングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成 していることから、水道事業を1つの資産グループとしている。

#### 2 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地		
水道事業	土地、建物、構築物、機械及び装置	大台町弥起井279番地1 他		

水道事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じているが、割引 前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価格を上回るため、減損損失を認識していない。

## V リース契約により使用する固定資産

- 1 リース会計に係る特例措置 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- VI 重要な後発事象 該当事項なし
- VII その他の注記 該当事項なし

# 令和5年度 大台町町水道事業予定損益計算書(前年度分) (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

1	営		業	収	益			
	(1)	給	水		収	益	179, 090, 900	
	(2)	受	託コ	事	収	益	9, 000	
	(3)	そ	の他	営	業 収	益	2, 470, 500	181, 570, 400
2	営		業	費	用			
	(1)	原	水 及	V :	浄 水	費	84, 085, 100	
	(2)	配	水 及	び	給水	費	24, 567, 800	
	(3)	総		係		費	46, 235, 300	
	(4)	減	価	償	却	費	278, 255, 000	
	(5)	資	産	減	耗	費	204, 000	
	(6)	そ	の他	営	業費	用	900	433, 348, 100

営 業 損 失

251, 777, 700

3 営業外収益 (1)受取利息 (2)他会計負担金 (3)補助金 (4)長期前受金戻入 (5)他会計負担金 (6)雑収益	2,000 140,068,000 0 96,850,000 0 194,500	237, 114, 500	
4       営業       外費       用         (1) 支払       払利       息         (2) 雑       支出         経常       損失	33, 392, 000 1, 460, 364	34, 852, 364	202, 262, 136 49, 515, 564
5 特 別 利 益 (1) 過年度損益修正益 (2) その他特別利益	0 0	0	
6 特 別 損 失 (1) 過年度損益修正損 (2) その他特別損失	150, 000 0	150, 000	△ 150, 000

 当年度純損失
 49,665,564

 前年度繰越欠損金
 582,440,777

 その他未処分利益剰余金変動額
 0

 当年度未処理欠損金
 632,106,341

# 令和5年度 大台町町水道事業予定貸借対照表 (令和6年3月31日)

## 資産の部

				(単位:円)
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		66, 832, 453		
口 建 物	341, 195, 451			
建物減価償却累計額	$\triangle$ 43, 717, 578	297, 477, 873		
ハー構築物	7, 571, 060, 244			
構築物減価償却累計額	$\triangle$ 1, 679, 052, 819	5, 892, 007, 425		
ニ 機 械 及 び 装 置	1, 124, 391, 306			
機械及び装置減価償却累計額	△ 549, 231, 489	575, 159, 817		
ホ 車輛及び運搬具	0			
車輛及び運搬具減価償却累計額	0	0		
へ 工具、器具及び備品	5, 571, 612			
工具、器具及び備品減価償却累計額	△ 5, 293, 032	278, 580		
ト 建 設 仮 勘 定		95, 650, 795		
有形固定資産合計			6, 927, 406, 943	
(2) 投資その他の資産				
イ 基 金		10, 648, 000		
投資その他の資産合計			10, 648, 000	
固定資産合計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6, 938, 054, 943

流 資 動 産 現 金 預 (1) 金 未 収 金 (2)貸 倒 引 金 貯 品 (3)流 動 合 計 資 産 計 資 産 合

89, 665, 847 7, 027, 720, 790

## 負債の部

3 固 定 負 債 債 (1) 企 建設改良費等の財源に充てるための企業債 その他の企業債 業 債 計 企 負 債 計 定 合

2, 702, 705, 131 2, 729, 400 2, 705, 434, 531

2, 705, 434, 531

4 流 動 負 債		
(1) 一 時 借 入 金	0	
(2) 企 業 債		
イ 建設改良費等の財源に充 てるための企業債	337, 645, 244	
ローその他の企業債	437, 688	
企 業 債 合 計	338, 082, 932	
(3) 引		
イ 賞 与 引 当 金	2, 295, 000	
口 法定福利費引当金	402, 000	
引  金 合 計	2,697,000	
(4) 未 払 金	9, 643, 000	
(5) その他流動負債	500, 000	
流動負債合計	350, 922	2, 932
5 繰 延 収 益		
(1) 長 期 前 受 金	3, 097, 232, 651	
(2) 収益化累計額	△ 757, 744, 128	
繰 延 収 益 合 計	2, 339, 488	3, 523
負 債 合 計	5, 395, 845	5, 986

## 資本の部

資 本 金 6 2, 245, 192, 056 剰 余 7 金 本 剰 余 金 (1) 資 補 助 庫 金 15, 917, 518 1 負 担 金 工 事 185, 683 口 般会計繰入金 2, 685, 888 資 本 剰 余 金 合 計 18, 789, 089 (2) 利 剰 金 益 余 当年度未処理欠損金 632, 106, 341 益 金 利 剰 余 合 計  $\triangle$  632, 106, 341

 $\triangle$  613, 317, 252

1,631,874,804

7, 027, 720, 790

計

計

計

合

合

合

本

金

余

債

本

資

剰

資

負

## 注記 (令和5年度)

- I 重要な会計方針
  - 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
    - ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。)
  - 2 固定資産の減価償却方法
  - (1) 有形固定資産(リース資産を除く)
    - ・ 減価償却の方法 定額法による。 (ただし、量水器については取替法による。)
    - ・ 主な耐用年数

建物30年~60年構築物8年~60年機械及び装置4年~20年車輛及び運搬具4年~6年工具器具及び備品5年~16年

- 3 引当金の計上方法
- (1) 退職給付引当金

本町は、三重県市町総合事務組合に加入しており、水道事業会計は、当該組合に一般負担金を拠出しているが、一般会計との間での「水道事業職員の退職手当給付金に係る覚書」に基づき、追加的な費用負担である当該組合への調整負担金は、全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、一般負担金拠出時に費用処理を行っている。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に 属する額を計上している。

#### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更正債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

#### Ⅱ 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引 該当事項なし

#### Ⅲ 予定貸借対照表等関連

- 1 担保に供している資産及びこれに対応する債務 該当事項なし
- 2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(令和5年度末日の翌日から起算して1年以内に償還期限が到来するものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,545,217千円である。

3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項 該当事項なし

#### 4 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和5年度において、期末手当及び勤勉手当として5,264千円を支給するため、賞与引当金1,502千円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和5年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として991千円を支給するため、法定福利費引当金277千円を取り崩す。

(3)貸倒引当金の取崩し 該当事項なし

#### IV 減損損失

1 グルーピングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成 していることから、水道事業を1つの資産グループとしている。

#### 2 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

	2 7 2 7	9
用途	資産の種類	所在地
水道事業	土地、建物、構築物、機械及び装置	大台町弥起井279番地1 他

水道事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じているが、割引 前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価格を上回るため、減損損失を認識していない。

#### V リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## VI 重要な後発事象 該当事項なし

VII その他の注記 該当事項なし

## 令和6年度 大台町水道事業会計予算見積書

## 収益的収入及び支出

## 収 入

## 1 款 水道事業収益

775		七左座	<b>光左</b> 库	比較	節		説明	
項	目	本年度	前年度	比 蚁	区 分	金額	説	97
1 営業収益		197, 945	207, 015	△ 9,070				
	1 給水収益	196, 000	205, 000	△ 9,000	水道料金	196,000	水道料金	196, 000
	2 受託工事収益	10	10	0	受託工事収益	10	給水工事収益	10
	3 その他営業収益	1, 935	2,005	△ 70	手数料	251	開栓手数料	180
							給水装置工事事業者指定手数料等	71
					雑収益	1	雑収益	1
					新規加入申込金	1,683	新規加入申込金	1,683
2 営業外収益		233, 280	234, 230	△ 950				
	1 受取利息及び配当金	2	2	0	預金利息	1	普通預金利息	1
					基金利息	1	水道事業基金利息	1
	2 他会計補助金	137, 572	131, 578	5, 994	一般会計補助金	137, 572	一般会計補助金(企業債元利償還金)	137, 572
	3 長期前受金戻入	95, 705	96, 649	△ 944	長期前受金戻入	95, 705	国庫補助金	69, 123
							県補助金	3, 532
							一般会計負担金	20, 445
							工事負担金	2, 117
							他会計負担金	210
							受贈財産	278
	4 雑収益	1	6, 001	△ 6,000	その他雑収益	1	その他雑収益	1
計		431, 225	441, 245	△ 10,020				

支 出

項	目	本年度	前年度	比較		節		説 明	
垻		本十及	刊十及		区	分	金 額		
1 営業費用		440, 860	458, 804	△ 17,944					
	1 原水及び浄水費	88, 919	98, 821	△ 9,902	備消品費		50	消耗品費	50
					燃料費		450	燃料費	450
					光熱水費		15, 716	光熱水費	15, 716
					通信運搬費		2, 520	通信運搬費	2,520
					委託料		16, 526	水質検査委託料	4,600
								自家発保守点検業務委託料	1,016
								機械電気設備保守点検業務委託料	2,610
								水道施設保守点検管理業務委託料	8, 300
					手数料		15	職員予防接種・便検査手数料	15
					賃借料		202	水道施設敷地借上料	96
								净化槽使用料	106
					修繕費		11,600	修繕費	4, 100
								水道施設小規模修繕費	1,000
								東部浄水場 一次ろ過コンプレッサー修繕工事	1,300
								三瀬谷浄水場 送水ポンプ等修繕工事	1,300
								栗谷浄水場 1号前処理ろ過機ろ過砂入替工事	2,300
								水道施設発電機修繕工事	1,600
					薬品費		4,800	薬品費	4,800
					材料費		140	材料費	140
					受水費		36, 900	南勢水道用水供給事業水道使用料	36, 900
	2 配水及び給水費	25, 624	27, 649	△ 2,025	備消品費		80	消耗品費	80
					燃料費		230	燃料費	230
					光熱水費		5, 010	光熱水費	5,010
					通信運搬費		2, 270	通信運搬費	2, 270

項	目	本年度	前年度	比 較	節		説 明	
均	H	本十及	削十及	11 収	区 分	金 額	成化	<del>1</del> 77
					委託料	3,000	漏水調査業務委託	3,000
					賃借料	143	水道施設敷地借上料	143
					修繕費	13, 931	修繕費	1,030
							水道施設小規模修繕費	5, 650
							量水器取替修繕費	4,800
							取替量水器	2, 451
					材料費	960	材料費	960
	3 総係費	48, 234	41, 897	6, 3	37 報酬	3, 073	一般事務員報酬	3,073
					給料	14, 796	職員給料	14, 796
					手当	6, 424	扶養手当	618
							通勤手当	125
							期末勤勉手当	4,051
							時間外勤務手当	700
							児童手当	360
							一般事務員期末勤勉手当	570
					賞与引当金繰入額	2, 295	賞与引当金繰入額	2, 295
					退職手組合負担金	2, 442	退職手組合負担金	2, 442
					法定福利費	4,800	職員共済組合負担金	3, 863
							短期職員共済組合負担金	262
							職員共済組合負担金追加費用	185
							互助会負担金	60
							職員公務災害補償基金	34
							旧恩給組合給付費用	1
							社会保険料負担金 (一般事務員)	395
					法定福利費引当金網額	402	法定福利費引当金繰入額	402

項	目	本年度	前年度	比較	節		説明	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	F F	平十段	刊十段	比較	区分	金額	成にサカ	
					旅費	190	一般事務員費用弁償(旅費)	190
					備消品費	180	消耗品費	160
							書籍購入費	20
					印刷製本費	916	印刷製本費	888
							法規追録代	28
					通信運搬費	1,080	郵便代	511
							NTT電話代	120
							AnserDATPORT回線使用料	429
							スマートメーター通信料	20
					委託料	7, 169	地方公営企業アドバイザリー業務委託	1, 369
							量水器検針業務委託料	5,800
					手数料	1, 189	公用車車検手数料	42
							金融機関等取扱手数料	540
							公金関連手数料	377
							コンビニ収納手数料	210
							出納取扱金融機関事務取扱手数料	17
							残高証明発行手数料	3
					賃借料	2,090	水道料金システム使用料	901
							企業会計システム使用料	1,063
							口座振替データ伝送サービス使用料	93
							口座照会サービス等使用料	33
					修繕費	300	ハンディーターミナル等修繕費	50
							公用車修繕費	250
					保険料	166	自動車損害共済保険料	56
							自動車賠償責任保険料	43
							量水器検針員障害補償保険料	67
					負担金	121	日本水道協会等会費	121
					貸倒引当金繰入額	586	貸倒引当金繰入額	586

項	目	本年度	前年度	比 較	節		説明
坦	Ħ	本十尺	削平及	比 蚁	区 分	金額	前定 9分
					公課費	15	自動車重量税 15
	4 減価償却費	277, 981	278, 009	△ 28	有形固定資産減価償却	277, 981	建物 6,246
					費		構築物 215, 503
							機械及び装置 56,232
	5 資産減耗費	101	12, 427	△ 12, 326	固定資産除却費	100	固定資産除却費 100
					たな卸資産減耗費	1	たな卸資産減耗費 1
	6 その他営業費用	1	1	0	雑支出	1	雑支出 1
2 営業外費用		33, 237	33, 655	△ 418			
	1 支払利息及び	32, 737	33, 654	△ 917	一時借入金利息	100	一時借入金利息 100
	企業債取扱諸費				企業債利息	32, 637	簡易水道事業債利息 27,724
							過疎対策事業債利息 1,523
							辺地対策事業債利息 192
							水道事業債利息 3,164
							公営企業施設等整理債利息 34
	2 消費税	499	0	499	消費税	499	令和6年度支払消費税 499
	3 雑支出	1	1	0	その他雑支出	1	その他雑支出 1
3 特別損失		150	150	0			
	1 過年度損益修正損	150	150	0	過年度損益修正損	150	過年度損益修正損 150
4 予備費		1,000	1,000	0			
	1 予備費	1,000	1,000	0	予備費	1,000	予備費 1,000
計		475, 247	493, 609	△ 18, 362			

# 資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

## 1 款 資本的収入

項	目	本年度	前年度	比 較	節		説明
々			刊十及		区 分	金 額	p.元 ・5/1
2 企業債		26, 700	136, 200	△ 109, 500			
	1 企業債	26, 700	136, 200	△ 109, 500	企業債	26, 700	水道事業債 17,300
							過疎対策事業債 9,400
3 出資金		234, 794	214, 981	19, 813			
	1 出資金	234, 794	214, 981	19, 813	一般会計出資金	234, 794	一般会計出資金(企業債元金償還金) 234,794
4 他会計負担金		3,000	3,600	△ 600			
	1 他会計負担金	3,000	3,600	△ 600	一般会計負担金	3,000	一般会計負担金(消火栓等に要する経費) 3,000
6 補助金		_	13, 899	△ 13,899			
	1 国庫補助金	_	13, 899	△ 13,899	国庫補助金	_	廃目
計		264, 494	368, 680	△ 104, 186			

## 支 出

## 1 款 資本的支出

項	Ħ	本年度	並左座	比較	節			3H DD	
坦			前年度	比 蚁	区	分	金 額	説明	
1 建設改良費		62, 804	156, 328	△ 93, 524					
	1 水道施設整備事業	62, 700	156, 240	△ 93, 540	委託料		33,000	東部配水系管路耐震化事業基本設計業務委託	33,000
					工事請負費		29, 700	長ケ地内配水管布設替工事	15,000
								高奈地内配水管布設工事	10,000
								東部浄水場 第2水源取水ポンプ更新工事	3,000
								佐原地内配水管布設工事	1,700
	2 固定資産購入費	104	88	16	量水器購入費		104	量水器購入費	104
2 企業債償還金		338, 086	352, 984	△ 14,898					
	1 企業債償還金	338, 086	352, 984	△ 14,898	企業債償還金		338, 086	簡易水道事業債元金	147, 814
								過疎対策事業債元金	187, 561
								辺地対策事業債元金	1,804
								水道事業債元金	469
								公営企業施設等整理債元金	438
3 基金積立金		2, 500	2, 500	0					
	1 基金積立金	2, 500	2, 500	0	基金積立金		2, 500	水道事業基金積立金	2, 500
4 予備費		1,000	1,000	0					
	1 予備費	1,000	1,000	0	予備費		1,000	予備費	1,000
計		404, 390	512, 812	△ 108, 422		-			